

Full Speed

月刊SEOレポート 2018年12月版

Monthly [SEO](#) Report

Vol.104



03 検索エンジン最新トピック

09 検索ランキングの変動状況

SEO Report

検索エンジン
最新トピック

Section 01

検索エンジン最新ニュース

検索エンジンに関わる最新ニュースをご紹介します。

日付	タイトル	概要	詳細
-	Google Job posting 日本語でのテストを実施	求人情報をGoogleの検索結果上に表示させるGoogle Job postingが日本語の検索結果でも確認されました。一時的な表示のため、テストとしての実施と想定されます。	P05
		https://japan.googleblog.com/2018/11/safety-center.html	
11/12	定期購入ページの説明が不十分な場合の警告表示	Chrome71以降、料金に関する説明が不十分な定期購入ページをユーザーが開こうとした場合、警告が表示されるようになりました。	P06
		https://webmaster-ja.googleblog.com/2018/11/unclear-mobile-subscription-notification.html	
11/14	PageSpeed Insights、Lighthouseの使用を開始	Googleは、PageSpeed Insightsの分析エンジンにLighthouseを使用するようになりました。	P07
		https://webmaster-ja.googleblog.com/2018/11/pagespeed-insights-now-powered-by.html	
11/20	米Google、検索結果にコメントを投稿できる機能を準備	米Googleは、ユーザーがスポーツ試合等に関する検索結果にコメントを追加できる機能を準備しているようです。	-
		https://support.google.com/websearch/answer/7632798?hl=en&ref_topic=9153329	
11/21	フランス政府、デフォルトの検索エンジンにGoogleを利用しない方針	フランス政府は、デフォルトの検索エンジンにGoogleを利用しないことを発表しました。	-
		https://fossbytes.com/france-government-will-stop-using-google-search-engine/	
11/25	Google、モバイル検索の一部のクエリにおいて検索結果を非表示に変更	Googleは、時間、計算などに関するクエリの場合、検索結果を非表示にするアップデートを行いました。「すべての結果を表示」を選択すると、従来の検索結果が表示されます。	-
		https://searchengineland.com/google-showing-zero-results-again-for-many-time-calculations-conversions-search-results-308535	
11/26	Google Search Console、インデックスカバレッジレポートの変更	Google Search Consoleの「インデックスカバレッジ」は、モバイルファーストインデックスに移行しているサイトに対して、モバイル向けのページを基にレポートする仕様になりました。	-
		https://support.google.com/webmasters/answer/6211453#indexed	
11/27	Google Maps、レビューをより便利にするハッシュタグ機能追加	Google Mapsのレビューにハッシュタグが設置できるようになりました。現時点での実装はAndroidのみとなり、1レビューに対して最大5つまで設置できるようです。	-
		https://jp.techcrunch.com/2018/11/27/2018-11-26-google-maps-biz-reviews-can-now-include-hashtags/	

「Google : Google Job posting 日本語でのテストを実施」

今月のトピックス01

求人情報をGoogleの検索結果上に表示させるGoogle Job postingが日本語の検索結果でも確認されました。一時的な表示のため、テストとしての実施と想定されます。

Google Job postingとは

Google Job postingは、Googleがインターネット上から取得した求人情報をGoogleの検索結果上に表示させるもので、2017年6月に公開されました。公開当時は米国のみでの展開でしたが、今日に至るまで10か国以上で展開されるようになりました。

まだ日本に導入されたというアナウンスはありませんが、今月に入り、一時的に検索結果に表示されたケースが確認されました。（右記、赤枠部分）

今後、正式に導入された際は、「営業 求人 東京」「事務 派遣 横浜」など求人検索に関連するクエリの検索結果に表示されるでしょう。



Google Job postingの導入に向けて

Google Job postingの導入はサイトへの流入に影響するため、求人サービスを提供しているサイトは対応の準備をすることをおすすめします。

Google Job postingへ求人情報が掲載されるようにするには、求人ページを構造化マークアップすることが重要です。求人情報に関する構造化マークアップについては、Googleのヘルプを参照してください。

Google Developers「求人情報」

<https://developers.google.com/search/docs/data-types/job-posting?hl=ja>

「Google : 定期購入ページの説明が不十分な場合の警告表示」

今月のトピックス02

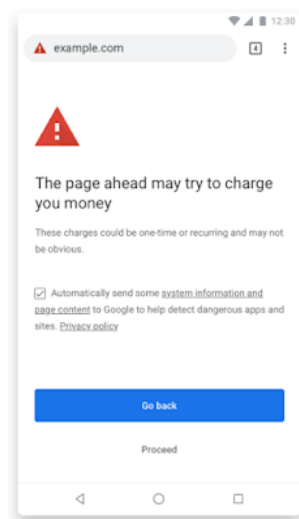
Chrome71以降、料金に関する説明が不十分な定期購入ページをユーザーが開こうとした場合、警告が表示されるようになりました。

※Chrome71は2018年12月4日に公開されました。

料金に関する説明が不十分な場合の表示内容

モバイル版とのPC版のChrome、AndroidのWebViewにて、料金に関する情報が不十分なページが検出されると、右記のような警告が表示されます。

この警告表示を削除するには、対象となるページ内の料金に関する情報を明確にし、Google Search Consoleより再審査リクエストを行う必要があるようです。



料金に関する説明が不十分かどうかの基準

Googleは、料金に関する説明が不十分かどうかのチェックポイントとして以下の3つをあげています。

- (1) 料金に関する情報がユーザーに明示されているか
- (2) 利用規約に同意する前に料金を簡単に把握できるか
- (3) 理解しやすい料金体系になっているか

Google Search Consoleヘルプで、モバイルでの料金請求のベストプラクティスがまとめられていますので、該当するサービスを提供されている方はぜひご一読ください。

Google Search Consoleヘルプ「モバイルの請求金額を明確に伝える」 :

<https://support.google.com/webmasters/answer/9111943>

「Google : PageSpeed Insights、Lighthouseの使用を開始」

今月のトピックス03

Googleは、PageSpeed Insightsの分析エンジンに Lighthouseを使用するようになりました。これにより、リアルタイムでのページのパフォーマンス分析と最適化案を参照できるようになったようです。

PageSpeed Insightsとは

PageSpeed Insightsは、Googleが提供するページの表示速度検証ツールです。URLを入力するだけで、モバイルでアクセスした場合とPCでアクセスした場合のWebページの読み込み速度と最適化案を確認することができます。

これまでGoogleは、PageSpeed InsightsやLighthouseなど複数のサイトパフォーマンスを測定するツールを提供してきましたが、異なる分析エンジンを使用していたために最適化案も異なっていました。

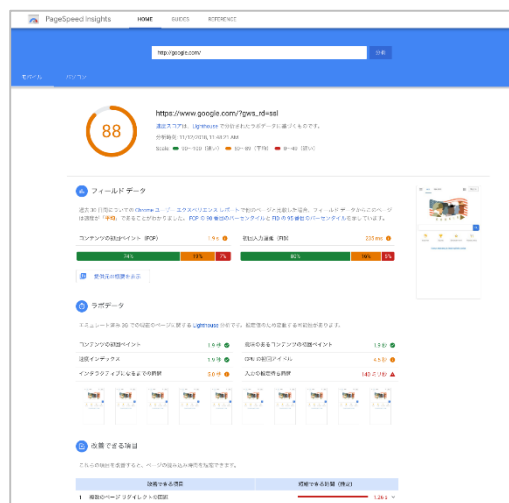
今回、PageSpeed Insightsの分析エンジンにLighthouseを組み込むことで、同じパフォーマンス分析結果と最適化案を参照できるようになりました。

PageSpeed Insights で提供されるデータ

PageSpeed Insightsで確認できるデータは以下の4つです。

- ・ラボデータ
- ・フィールド データ
- ・最適化案
- ・診断

ページの表示速度の改善は、ユーザーのサイトからの離脱防止、スピードアップデートへの対策につながりますので、ぜひ活用してみてください。



イベント情報

Webマーケティングに関わるイベントやセミナーなどお役立ち情報をご紹介します。



コーポレートブランディングカンファレンス 2018

2018年12月5日（水）

【東京都】 宣伝会議セミナールーム

<https://www.sendenkaigi.com/event/corporate-branding2018/>



宣伝会議サミット大阪 2018年

2018年12月5日（水）

【大阪府】 ハービスHALL

<https://www.senden-summit.jp/osaka2018/>



ビジネス成果に繋がる ウェブサイトの 設計・構築・検証手法

2018年12月8日（土） ※一部有料

【石川県】 石川県地場産業振興センター

<https://wdf.jp/vol32/>



第5回 Marketing Special DAY

2018年12月12日（水）

【東京都】 ベルサール六本木グランドコンファレンスセンター

http://www.marke-media.net/seminar/marketing_sp5/



本気でアフィリエイトを学ぶ会2018

2018年12月19日（水）

【東京都】 渋谷フォーラムエイト クイーンズスクエア

<http://www.japan-affiliate.org/news/honki2018/>

SEO Report

検索ランキングの
変動状況

Section 02

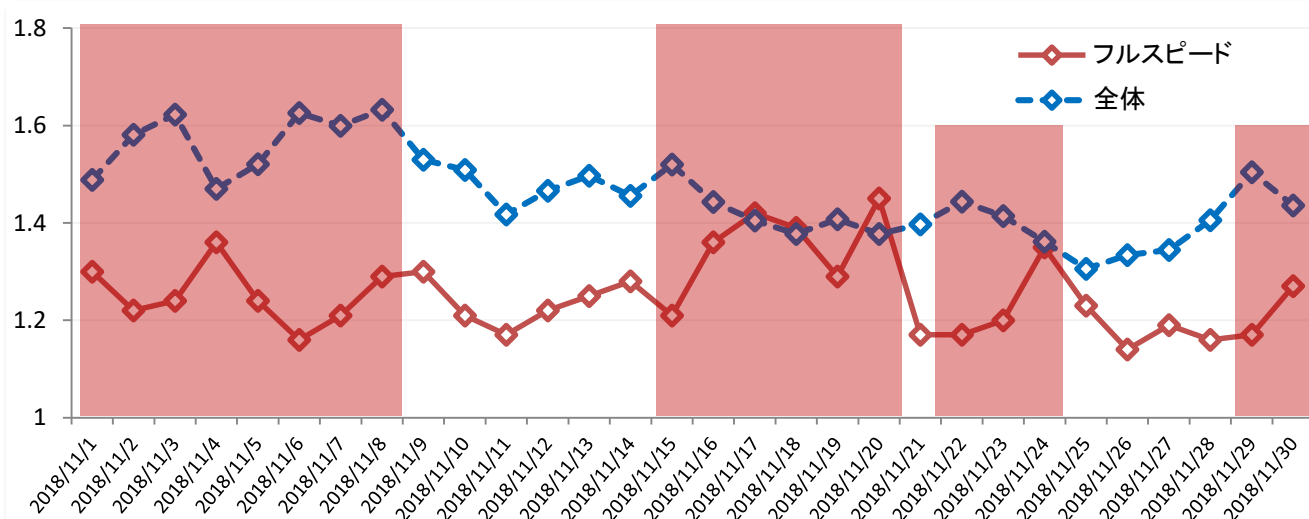
検索ランキングの変動状況サマリー

2018年11月の検索ランキングに関するサマリーコメント

11月は1~8日、15~20日、22~24日、29日~30日付近と、複数の時期に国内外で順位変動が確認されました。特定のアップデートを実施したとのGoogleからのアナウンスはございません。

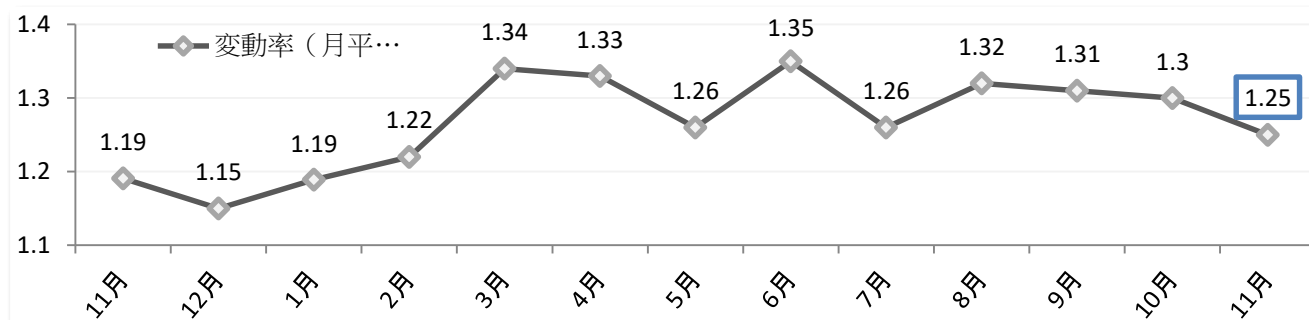
引き続き、検索キーワードとサイト内のコンテンツとの関連性が重要となり、サイト内のコンテンツが充実しているサイトが評価されやすい傾向にあります。一部のサイトに関しては外部サイトからのリンク（被リンク）の評価により順位が上昇している傾向も確認されました。以前より影響度は確実に低くなっていますが、外部サイトからのリンクも引き続き、検索ランキングに影響を与えているようです。

Googleの検索ランキング変動率の推移（2018/11/1~2018/11/30）



グラフの項目

全体 弊社で観測している様々なキーワードも含む市場全体の順位変動傾向
フルスピード 弊社で対策を実施しているキーワードの順位変動傾向



※変動率に使用したデータ：

上位表示される難易度に応じ、フルスピードが独自に選定しモニタリングしているビッグキーワード・ミドルキーワード・スモール/複合キーワードの数千キーワードのデータを使用、独自の計算に基づき算出しています。

Googleの公式発表ではありませんのでご注意ください。

月刊SEOレポート 2018年12月版

- Monthly SEO Report Vol.104 -

発行 2018年12月5日

発行者 WEBマーケティング部

SEOコンサルタント 岡

発行所 株式会社フルスピード (<http://www.fullspeed.co.jp/>)

東京都渋谷区円山町3-6 E・スペースタワー8F

03-5457-7727

1. 当社が独自に調査した結果をまとめた2018年11月末の情報です。
2. 全体傾向をまとめたレポートとなりますので、お客様サイトの状況と合致していない内容も含まれていることをご理解ください。
3. 無断複製・無断配付・無断公開は禁止しております。



Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

Full Speed

“ココロ ∞ テクノロジー”